

“KANSAI”
Connecting Invention

出展のご案内

計測展 2018 OSAKA

未来を、共創る。

未来のものづくり社会を支える
計測・制御技術の総合展

計測展 2018 OSAKA

11月7日[水] - 9日[金] 10:00 - 17:00 会場: グランキューブ大阪 (中之島・大阪国際会議場)

入場料: ¥1,000 (消費税込)
※事前登録者、招待券持参者および学生(登録の際、学生証提示は無料)

主催 | 一般社団法人 日本電気計測器工業会
Japan Electric Measuring Instruments Manufacturers' Association

後援
(順不同・申請予定)

近畿経済産業局 / 大阪府 / 大阪市 / 大阪商工会議所

<http://jemima.osaka/>

JEMIMA 一般社団法人 日本電気計測器工業会

充実した併催企画

関連団体との新たな共働、産学官との連携拡大・グローバル化の促進、第一線で活躍する有識者の講演と活発な意見交換

主催者企画

IoT時代の新潮流をいち早く捉え、ITサプライヤーとの連携によるソリューションを創造するとともに、IoT時代の計測・制御技術の重要性と企業成長を支える人材育成について情報発信します。今回はさらにグローバル動向、日本の産業政策、未来のものづくりや生産システムのイメージを展示会・セミナーを通じて出会いとつながりの場とします。

出展者セミナー

新製品や最新技術を直接顧客にアピールできる出展者セミナーは、講演を通して、展示ブースだけでは伝えきれない、踏み込んだ情報を紹介することが可能です。展示ブースと併せて、より効果的なセールスプロモーションを実現できます。

JEMIMAステージ

セミナーやブース内プレゼンの告知、集客、展示製品の見どころなどをご紹介します。前回は中央ステージでトークショーを展開。第4次産業革命を牽引する欧米の動き、それに対する日本の政策動向、先進企業の取り組みなどを紹介しました。計測展でしか得ることができないIoTの最新トピックスをわかりやすく解説し、ものづくり社会の未来を発信します。

特別連携企画

在関西団体との連携および情報発信の場を提供します。近畿経済産業局との特別連携企画の拡大、公益財団法人自動車技術会関西支部との協賛企画などを計画しています。



来場プロモーション

来場者拡大に向けて強力なメディアプロモーションを展開

新聞・雑誌・Web広告

有力業界専門誌、および有力Web媒体などを活用します。中核来場者である電機・電子・機械・ものづくりの製造技術者から企業のマネジメント層、中堅中小企業経営者、ICTプロフェッショナル、社会インフラ関連分野のキーマンまで、幅広く告知活動を展開します。



メール

日経テクノロジーonline、日経ビジネスonline、ITpro Newsメールなどの登録読者に向けてイベント開催を告知します。また、「計測」、「制御」、「センサー」、「IoT」といったキーワードで読者を抽出して、ターゲティングメールを効果的に活用します(予定)。

SNS(ソーシャルメディア)による情報発信

本展示会が運営する公式Facebookページなど、ソーシャルメディアを活用し、これまでの既存来場者層だけでなく、様々な分野の来場ターゲット層や若年層に向けて、より広く展示会やセミナー情報を発信していきます。

海外からの来場者誘致の プロモーションを強化

積極的な直接プロモーションを行います。英語サイトのコンテンツを充実させ、海外メディアを活用しながら、海外のものづくり産業の関係者へeDMを配信します。

関西圏最大級のものづくりイベントとして

国内外の最新トレンド発信と現場の関心事にフォーカス

「リアルデータ活用」の新時代へ。

計測・制御分野の最新ソリューションに加え、IoT・AI・ロボットなど
関西ならではのMONODZUKURI新潮流を広く発信します。

計測展2018 OSAKAは、「未来のものづくり社会を支える計測・制御技術の総合展」をメインテーマに2018年11月に開催いたします。前回の「未来に、鼓動する。」から発展させて、新たな潮流となるAIやリアルデータ活用で協調する時代に向け「未来を、共創(つくる)。」をPRメッセージとして、また、関西から創造していく「“KANSAI” Connecting Invention」をサブメッセージとしてJEMIMA主催ならではの最新情報を発信すると共に、出展者・来場者の情報共有や産学官が連携したビジネスマッチングが図れる関西らしい展示会を目指します。西日本でビジネス展開をお考えの皆様は是非とも出展のご検討をお願いいたします。



計測展2018 OSAKA 実行委員会 委員長 岸波 敏明

来場者
Visitors

ポイント①

ユーザーの課題を的確に
捉えたテーマを設定

工場設備とIoT

AIと自動運転、自動化技術

出展者
Exhibitors

計測展2018 OSAKA
—未来を、共創る—

“KANSAI”
Connecting
Invention

ポイント②

先端性・独自性

- 展示フロアの拡充
- 多様な出展メニュー
- ユーザーの課題把握
- 行政の取り組み
- ビジネスマッチング
- 世界の最新トレンド情報入手

関西
連携団体
Community

ポイント③

関西らしさ

- 関西のものづくりIoT促進団体などと連携強化
- 計測展を通じて在関西団体の情報発信の場を提供

IoTによるビジネス革命が加速する “MONODZUKURI”全般へ 出展対象分野を拡大

展示と連動するカンファレンス、企画ゾーンなど会場を拡充！
計測と制御技術が創り出す未来と可能性を求めて国内外の企業が集結します。

計測・制御分野の最新ソリューションに加え、
2018年はIoT、産業用AI・ロボット、
ビッグデータ活用など、ものづくり分野を
支えるソリューション展示ゾーンを拡大！



◆カンファレンス/
展示ゾーン



本展示会の特色と出展のメリット

- IoT時代のものづくり
マザーツールである計測と制御の専門展示会**
来場者の業種は関西圏を中心とした PA、FA系ユーザー、専門商社、職種は、ものづくりに関わる開発・設計・生産・品質管理・営業・保守・保全部門等から最新技術動向の情報収集、具体的導入計画を検討する目的で来場されます。最新技術動向、来場者の課題を把握することができ、出会いと繋がり場として、共にビジネスの創出・成長に貢献します。
- 商談重視の複合展示会**
「未来のものづくり社会」の課題に対して、展示及びカンファレンスを通じて出展者の製品・ソリューションを来場者へ訴求し、概念から一歩進めた実践的なユースケースを通して来場者の興味・関心を最大限に引き出して、広くものづくりにおける革新を体感する場として各出展者のビジネス創出に寄与します。
- 専門家が多数登壇する
多彩なカンファレンス**
特別講演、特別セッション、特別連携企画、JEMIMA委員会セミナー、JEMIMAステージなどでは、最先端技術動向や新たな潮流のトレンドを発信します。カンファレンスでは、講演後の講師とのコミュニケーションタイムを設けたり、関西を基盤とした団体との連携企画などで、ビジネスマッチングをサポートします。

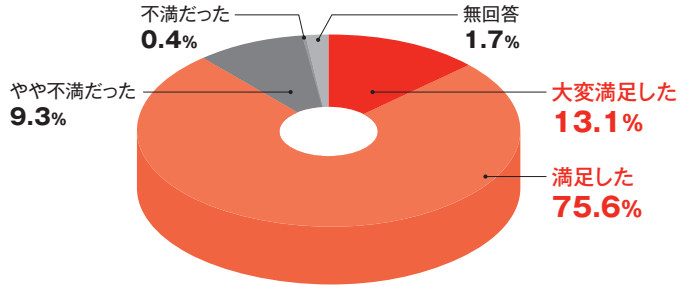
ものづくりに関わる開発・設計・品質管理・保守・保全のプロが来場

前回実績

2016年来場者数
10,268名

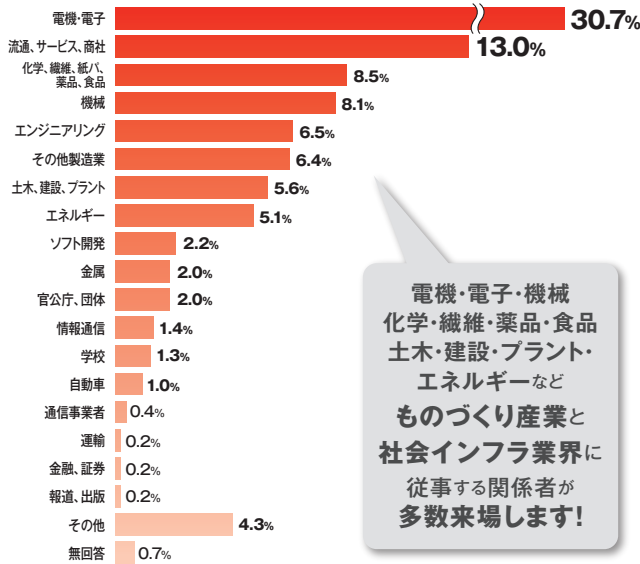
2014年 9,740名 2012年 9,664名

「計測展2016 OSAKA」の展示内容に、あなたはどの程度満足しましたか。



来場者プロフィール

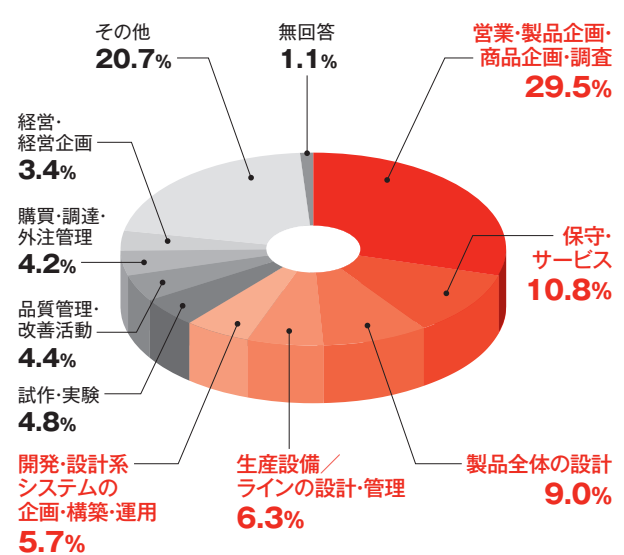
来場者の業種



電機・電子・機械
化学・繊維・薬品・食品
土木・建設・プラント・
エネルギーなど
ものづくり産業と
社会インフラ業界に
従事する関係者が
多数来場します!

「計測展2016 OSAKA」来場者アンケートより

来場者の業務内容



計測展2016 OSAKA 出展者一覧 (50音順)

【一般出展企業】

- ISA100 Wireless Compliance Institute
- アズビル株式会社
- アンリツ株式会社
- 株式会社エヌエフ回路ブロック/株式会社NFテクノコマース
- 株式会社エネゲート
- エムティティ株式会社
- 株式会社岡崎製作所
- 京都EIC株式会社
- 島津システムソリューションズ株式会社
- 新コスモス電機株式会社
- GMIジャパン株式会社
- 西華産業株式会社
- 株式会社田中電気研究所
- タケモトデンキ株式会社
- 株式会社チノー
- 中央電子株式会社
- 株式会社ディジ・テック
- 株式会社テクニカル
- 東亜ディーケーケー株式会社
- 東京計装株式会社
- 東光計器株式会社
- 東レエンジニアリング株式会社
- 二宮電線工業株式会社

- 日本カンタム・デザイン株式会社
- 株式会社ビーアンドエフ
- 日置電機株式会社
- 株式会社日立ハイテクソリューションズ
- フエニックス・コンタクト株式会社
- 富士工業株式会社
- 富士電機株式会社
- フレキシム
- 株式会社堀場製作所
- 株式会社堀場エステック
- 株式会社本田ビジネスシステムズ
- 三菱電機株式会社
- メイク株式会社
- 山里産業株式会社
- 横河電機株式会社/横河ソリューションサービス株式会社
- 横河メータ&インスツルメンツ株式会社
- リオン株式会社
- 理研計器株式会社
- ローテ・シユルツ・ジャパン株式会社

- ### 【公的機関】
- 公益社団法人 計測自動制御学会
 - 一般社団法人 KEC関西電子工業振興センター
 - 日本電気計器検定所関西支社

- 特定非営利活動法人日本フィールドコムグループ
- NPO法人日本プロフィバ協会

【JEMIMA委員会】

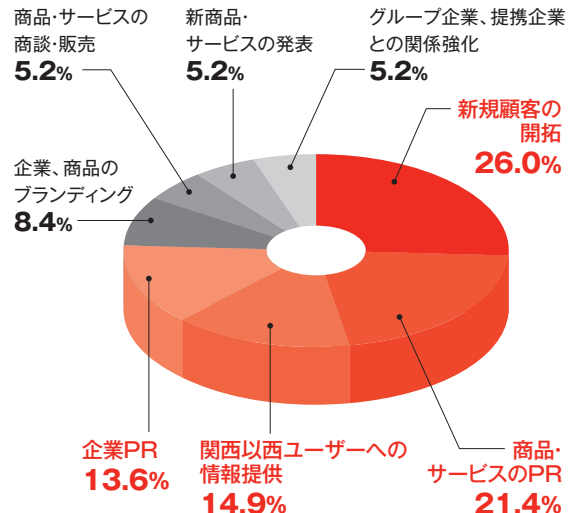
- IEC TC65 国内委員会
- エネルギー・低炭素政策委員会
- 温度計測委員会
- 環境計測委員会
- 企画運営会議
- 校正事業推進委員会
- 製品安全・EMC委員会
- 戦略的基盤技術検討委員会
- 電子測定器委員会
- PA・FA計測制御委員会

【スポンサードセッション】

- 一般財団法人省エネルギーセンター
- FieldComm Group Inc.



出展の目的は?



出展料(1小間につき)

普通小間 (間口3m×奥行3m×高さ2.7m)	・会 員 : 280,000円(税別) ・一 般 : 300,000円(税別) ※システム基礎パネル付
パッケージブース付小間 (間口3m×奥行3m×高さ2.7m)	・会 員 : 420,000円(税別) ・一 般 : 440,000円(税別) ※付帯している設備等につきましては、公式サイトに資料をご用意しておりますのでご確認ください。
トライアル展示小間 計測展2014 OSAKAおよび計測展2016 OSAKA に出展していない会員向けプラン	・プラン① : 100,000円(税別) 間口1m×奥行0.7m×高さ2.2m ・プラン② : 160,000円(税別) 間口3m×奥行2m×高さ2.7m ※付帯している設備等につきましては、公式サイトに資料をご用意しておりますのでご確認ください。
公的機関向け小間 (間口3m×奥行2m×高さ2.7m)	160,000円(税別) ※最大2小間まで ※付帯している設備等につきましては、公式サイトに資料をご用意しておりますのでご確認ください。

【出展料に含まれるもの】

- 案内状DMセット(パンフレット/招待券/封筒): 1社300部+出展小間数×100部
- ポスター(A1サイズ/希望者のみ/5枚まで無料)
- ガイドブックおよび公式サイトでの社名掲載、出展内容紹介

【出展資格に関して】

主催者は、出展内容が当展示会の趣旨にそぐわないと判断した場合、出展をお断りすることがあります。

【小間位置の決定に関する注意事項】

- 展示会全体の小間レイアウトは出展申込締切り後、小間形態・会場構成等を勘案して、実行委員会にて調整・決定します。
- 出展者の小間位置は、出展者説明会(2018年7月中旬予定)にて、同小間数の出展者ごとに、出展をお申しいただいた順番で、小間位置を選んでいただきます。
- 決定後の小間位置に異議を申し立てることはできません。
- 小間規格・展示装飾についての詳細は、別紙「展示会規定(抜粋)」をご参照ください。

セミナー出展料

- 出展者セミナー (40分) : 130,000円(税別) ※出展者セミナーの時間割については、出展者のご希望を優先のうえ、さらに来場者の利便性を考慮して主催者側にて決定します。
(20分) : 80,000円(税別)
- スポンサーセッション (60分) : 700,000円(税別) ※詳細は別紙にてご確認ください。

展示会本番までのスケジュール

開催説明会	2017年 10月26日(木)
出展申込受付開始	2017年 11月 1日(水)
出展申込締切	2018年 5月25日(金)
出展者説明会	2018年 7月中旬
来場事前登録開始	2018年 9月上旬

出展料のお支払いについて

- 出展料は主催者からの請求により2018年7月31日(火)までに、指定口座にお振込をお願いいたします。
- 振込手数料は出展者にてご負担願います。
- 手形によるお支払いはお断りします。

- 予定小間数に達した場合は、出展申込締切日前でも締切らせていただくことがあります。
 - 出展申込締切後の取り消し・小間数削減については、下記のキャンセル料が発生しますのでご了承ください。
 - 2018年5月26日(土)~7月27日(金)まで: 出展料の50%(税別)
 - 2018年7月28日(土)以降: 出展料の100%(税別)
- ※消費税については、本展開催日時時点の税率を適用させていただきます。

申込方法

◎出展申込の手順が変わります。出展申込は下記のウェブサイトよりお手続きください。

<http://jemima.osaka/apply/>

【申込開始】2017年11月1日(水) 13:00

※ウェブサイト以外(郵送・FAX等)での申込は受け付けることができません。

出展申込締切 2018年5月25日(金)

計測展2018 OSAKA 運営事務局(日経BP社)

〒105-8308 東京都港区虎ノ門4丁目3番12号

TEL: 03-6811-8084 | FAX: 050-3153-7273 | E-mail: mcs2018@nikkeibp.co.jp